

R&S®NGL200

vs Keithley 2280S-32-6



主な特長

- 最小限のオーバーシュートと超高速過渡応答時間で出力電圧を高速で調整
- ノイズの影響を受けやすいDUTに干渉のない電圧を供給するための最小残留リップルとノイズ
- 最大6½桁の測定分解能で、スタンバイモードでの低消費電力と全負荷動作での高電流を備えたデバイスの特性評価に最適
- 2象限：ソースまたはシンクとして動作

利点	特長
最小限のオーバーシュートで最適化された過渡応答時間	困難な負荷条件下でのオーバーシュートを最小限に抑えながら<30 μsの最適化された過渡応答時間を実現するため、R&S®NGL200は、スリープモードではほとんど電流を必要とせず、送信モードに切り替えると急激に電流を増加させるIoTなどのバッテリー駆動の機器をテストするのに最適です。
低リップル/低ノイズ	複雑な半導体などの繊細な設計に干渉のない電圧を供給し、電力増幅器やMMICの開発を支援します。
シンクとソースの操作	R&S®NGL200シリーズのリニア2象限出力アンプ設計により、シンクおよびソース動作でバッテリーおよび負荷をシミュレートすることができます。
6½桁の分解能	電圧、電流、電力を測定する場合、R&S®NGL200シリーズは、最大6½桁の分解能を持ち、待機時消費電力が少なく、全負荷動作で大電流となるデバイスの特性評価に最適です。多くのアプリケーションで追加のDMMを置き換えることも可能です。

▷ 詳細はこちら

www.rohde-schwarz.com/catalog/ngl200

パラメータ	R&S®NGL201/NGL202	Keithley 2280S-32-6
チャンネル数	1 / 2	1
チャンネル当たりの出力電圧	0 V ~ 20 V	0 V ~ 32 V
最大チャンネル当たりの出力電力	60 W	192 W
最大チャンネル当たりの出力電流	≤ 6 V 出力電圧: 6 A > 6 V 出力電圧: 3 A	6 A
最大チャンネル当たりのシンク電流	3 A	0.45 A
電圧リップルとノイズ (20 Hz~20 MHz)	< 500 μV (RMS) < 2 mV (ピーク・ツー・ピーク)	< 1 mV (RMS) < 5 mV (ピーク・ツー・ピーク)
電流リップルとノイズ (20 Hz~20 MHz)	< 1 mA (RMS)	< 3 mA (RMS)
過渡応答時間 (20 mV)	< 30 μs	< 50 μs
プログラミング分解能	1 mV / 0.1 mA	1 mV / 0.1 mA
リードバック分解能	10 μV / 10 μA	100 μV / 10 nA
リードバック確度、電圧	< 0.02 % + 2 mV	< 0.02 % + 2 mV
リードバック確度、電流	< 0.05 % + 250 μA	< 0.05 % + 10 μA
保護機能	OCP / OVP / OPP / OTP	OCP / OVP / OTP
任意 (最小ステップ)	QuickArb (1 ms)	list mode (1 ms)
リモートコントロールインターフェース	標準: USB / LAN オプション: WLAN / IEEE-488 (GPIB)	標準: USB / LAN オプション: IEEE-488 (GPIB)
ディスプレイ	5" 800 x 480 WVGA cap. タッチパネル	4.3", 480 x 272 pixel
寸法 W x H x D	222 mm x 97 mm x 436 mm	255 mm x 107 mm x 415 mm
質量	7.1 kg / 7.3 kg	10.85 kg

R&S®NGL200 シリーズと Keithley 2280S-32-6



R&S®NGL200 series

- 2筐体、1または2チャンネル
- 出力電力：1チャンネルあたり60 W
- 出力電圧：1チャンネルあたり0 V ~20 V
- 最大シンク電流：3 A

Keithley 2280S series:

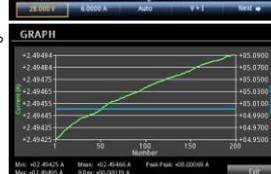
- 2筐体ともに、シングルチャンネル
- タイプ2280S-32-6：32 V / 6 A / 192 W
- タイプ2280S-60-3：60 V / 3 A / 192 W
- 最大シンク電流：0.45 A



ディスプレイサイズ

R&S®NGL200

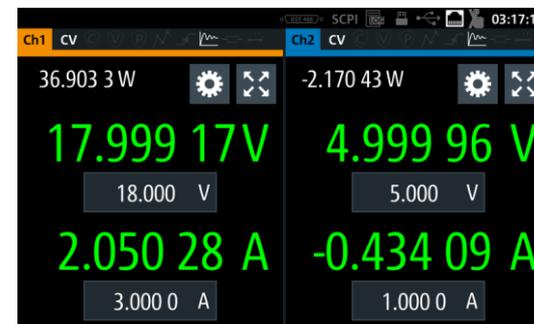
800 x 480ピクセルの解像度を持つ非常に大きなディスプレイは、遠く離れた場所でも値を読みやすくします。電力値や統計などの追加情報を表示できます。アイコンは、セット保護または特別機能のステータスを明確に示します



Keithley 2280S シリーズ

470 x 272ピクセル解像度の4.3インチディスプレイ。グラフィカルダイアグラムにも使用されます。

ソースとシンクと6½桁の解像度



最大6½桁の分解能は、スタンバイモードでの低消費電力と全負荷動作での高電流を持つDUTの特性評価に最適です。R&S®NGL200の電源は自動的にソースモードからシンクモードに切り替わります。負荷として動作していることは、負の電流値で示されます。

大型タッチスクリーン - 電源の新基準



操作の中心は大型の静電容量式タッチスクリーンです。数値を軽くタップすると、仮想キーボードが表示されて希望の値を入力できます。また、回転式ノブを使用して、さまざまな保護機能の電圧、電流、および制限を設定できます。



本社 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-20-1 住友不動産西新宿ビル27階
URL : <https://www.rohde-schwarz.com/jp>
ご購入に関するお問い合わせ
TEL : 0120-190-721
FAX : 03-5925-1290/1285
E-mail : Sales.Japan@rohde-schwarz.com
電話受付時間 9:00 ~ 18:00
(土・日・祝・弊社休業日を除く)

R&S®は、Rohde&Schwarz GmbH&Co. KG の登録商標です。商号は所有者の商標です
PD 3607.9420.36 | Version 01.00 | January 2019 (af)
R&S®NGL200 versus Keithley 2280S-32-6 |
許容範囲のないデータはバインドされていません | 変更の可能性があります© 2019
Rohde & Schwarz GmbH & Co. KG | 81671 Munich, Germany